

開催日時：令和8年3月9日（月） 15時15分から17時15分まで

開催場所：A301-302会議室

出席者：佐藤市長、高田副市長、熊谷教育長、清水総務部長、佐々木企画部長、下平リニア推進部長、牧内リニア駅周辺整備担当参事、林市民協働環境部長、下井ゼロカーボンシティ担当参事、林福祉部長、山崎こども未来健康部長、市瀬産業経済部長、小倉建設部長、馬場建設部参事、岡本危機管理部長、井田上下水道局長、齊藤市立病院事務局長、福岡会計管理者、筒井議会事務局長、秦野教育次長、小澤財政課長、松井秘書課長、滝沢南信州広域連合事務局次長、澤柳企画課長

## 会議内容

### 1 理事者あいさつ

#### <市長>

- ・3月7日に前安曇野市長のお別れ会に参列した。故人のお人柄が偲ばれる会だった。健康最優先で仕事に取り組んでいただきたい。
- ・議会対応について、一般質問大変お疲れ様でした。質問に対してしっかりと答弁をしていただいた。今後の委員会審議では、課長を中心に対応をお願いする。

#### <副市長>

- ・委員会審議では、事業の趣旨を丁寧に説明し、質問に対し答えられるよう準備すること。
- ・公共施設等総合管理計画について、個別施設計画も含め、複数の計画を策定する。施設の現状と課題を整理し、どう解決すべきかを定める。施設整備の実施については、個別施設の判断ではなく、予算や全体を考慮した上で検討し、建設投資の平準化を図っていく。

#### <教育長>

- ・議会では、学園構想と部活動の地域展開が教育委員会における主な議題として取り上げられた。
- ・部活動の地域展開について、議員は従来の部活動の良さを評価しているが、現状の変化を踏まえると地域展開はやむを得ない。こどもの数が増えない中で、こどもにとって充実した環境を整えるには、地域展開以外が難しい。特に小規模中学校では9教科の教員を揃えることが困難となっており、教員が複数校を兼務する体制がさらに増加する見込みである。少子化に対応した考え方や方策を見出す必要がある。

### 2 報告事項

(1) 第3次飯田市職員の仕事と生活の調和の推進に関する事業主行動計画について 資料No.1-1、1-2

#### ◇趣旨

- ・第3次飯田市職員の仕事と生活の調和の推進に関する事業主行動計画について報告する。

(2) 飯田市財政見通し（令和8～17年度）について 資料No.2-1、2-2

#### ◇趣旨

- ・飯田市財政見通し（令和8～17年度）について報告する。

#### ◇意見

（市長）

- ・各分野において個別施設計画の策定を進めているが、現在の財政状況を鑑みると、計画期間内における全事業の実施は困難である。各委員会では、施設の現状に基づく計画内容を説明しつつ、実際の実施時期は財政状況を勘案し、毎年度の予算編成の中で検討していく旨を説明すること。
- ・財政課においても厳しい査定をしていくことになる。全職員が当事者意識を持って予算を精査し、事業費を見直すこと。

(3) 飯田市公共施設等総合管理計画の策定について 資料No.3-1～3-5

◇趣旨

- ・飯田市公共施設等総合管理計画の策定について報告する。

◇意見

(市長)

- ・各部局においては、現在の財政状況では既存の公共施設を全て維持することは困難であるという認識の下、業務を進めること。特に、施設全体の半分以上を占める教育委員会関係の施設については、見直しが必要である。スポーツ及び文化施設については、常に在り方を検討すること。
- ・数字目標は掲げているものの、具体的な内容は未確定であるため、多くの質疑が想定される。各部局においては、個別施設計画についての答弁を求められる可能性があることを認識し、準備をしておくこと。

(4) 飯田市行財政改革大綱に基づく実行計画の報告について 資料No.4

◇趣旨

- ・飯田市行財政改革大綱に基づく実行計画の報告について報告する。

(5) 飯田市行政事務DX推進方針の取組状況について 資料No.5

◇趣旨

- ・飯田市行政事務DX推進方針の取組状況について報告する。

◇意見

(企画部長)

- ・飯田市行財政改革大綱に基づく実行計画の16ページにおいて、取組目標として「事務・事業を抜本的に見直す」ことが掲げられ、業務フロー作成完了の割合を100%とし、事務・事業の効率化を目指すとされているが、令和7年度末の実績値が示されていない。全庁的に苦労して業務の可視化を進めてきた。表記の仕方を工夫してはどうか。

(財政課長)

- ・全員協議会の報告時には、17ページの「BPRによる業務フローの再構築」への取組も踏まえて説明したい。

(市長)

- ・令和7年度末実績値に記載されている注意書きが分かりにくい。

(企画部長)

- ・議員や市民等実際に事務を行っていない人にとっては、分かりにくい表現となっている。表記について、再検討すること。
- ・議会でも事務事業の見直しは注目されている。丁寧な説明をお願いしたい。

(6) 飯田市地域DX推進ロードマップの取組状況について 資料No.6-1、6-2

◇趣旨

- ・飯田市地域DX推進ロードマップの取組状況について報告する。

(7) 飯田市耐震改修促進計画（第IV期）について 資料No.7-1、7-2

◇趣旨

- ・飯田市耐震改修促進計画（第IV期）について報告する。

(8) 学校部活動の地域クラブ活動への移行に向けた推進計画の一部改定及び取組状況について 資料No.8

◇趣旨

- ・学校部活動の地域クラブ活動への移行に向けた推進計画の一部改定及び取組状況について報告する。

◇意見

(市長)

- ・一般質問を踏まえ、相当丁寧な説明を心掛けること。

(9) 飯田市議会全員協議会 (3/23) 報告事項について 資料No.9

◇趣旨

- ・飯田市議会全員協議会 (3/23) 報告事項について報告する。

### 3 その他、連絡事項

(1) 4月1日付け人事異動に係る内示及び辞令交付の日程等について (総務部) 連絡事項No.1

(2) 部局等・課等の組織目標の令和7年度末評価及び令和8年度設定について (企画部)

連絡事項No.2-1、2-4

(3) 令和8年度 庁議等予定表 及び 2026(令和8)年議会日程 について (企画部)

連絡事項No.3-1、3-2

(4) 市から地区への依頼業務の全庁的な見直しに向けた取組みについて (市民協働環境部)

連絡事項No.4-1～4-5

◇意見

(福祉部長)

- ・今後、上村地区のやり方を各地区に展開していくのか。また、各地区で検討を開始することは既に決定事項なのか。

(地域自治振興課長)

- ・現時点では上村地区だけのやり方であるため、参考としていただきたい。

### 4 閉会